

1. 山行計画	尾瀬燧ヶ岳と 桧枝岐歌舞伎観賞 [2356m 福島県]
2. 目的	100名山燧ヶ岳登山と270年の歴史の桧枝岐歌舞伎観賞
3. 期日	2018年8月31日(金)～9月2日(日) マイカー利用
4. 募集対象者	レベル ★★☆☆ 募集人員：10名程度 乗用車2台
5. パーティスタッフ	CL： SL： 救護： 会計：
6. 歩行/行動時間	1日目 行動時間 5:40 歩行時間 4:30 ガイドブック 4:25 2日目 “ 8:30 “ 7:00 “ 6:55
7. 集合場所・時間	市内各所 5:00
8. 解散場所・時間	元ヨーカードー前 15:00頃
9. 費用 合計10名として 1人 @¥24,800 カンバ金 ¥880	【交通費 ¥79,120 参加者10名として1人 @¥7,912】 車使用料 (@10×640K) ×2台=¥12,800 燃料代 (@135×640K) /8K×2台=¥21,600 ドライバー謝礼@¥5,000×2台×2日=¥20,000 高速料金(¥5,970+¥5,390)×2台=¥22,720 駐車料金 ¥1,000×2台=¥2,000 【宿泊費 ¥16,700×10名 ¥167,000】 弥四郎小屋 ¥9,000 民宿やなぎや ¥7,700 その他 通信費 ¥1,000 お弁当(希望者) ¥1,000 合計 ¥247,120
10. 行程 [ルート・時間] 日昇/日没時間 (8/31会津 桧枝岐) 日の出 5:13 日の入り 18:12 1日目 累積標高差上り 412M “ 下り 316M 2日目 累積標高差上り 924M “ 下り 870M 歩行距離 約20K 合計累積標高差 上り 1,336M 下り 1,186M	8/31(金) 市内各所 = 圏央道厚木 = 八王子 = 鶴ヶ島 = 久喜白岡JCT = 西那須野塩原IC 5:00 5:15 6:20 (途中 休 休) 8:20 0:30 0:50 0:55 0:30 0:40 尾瀬御池PK——上田代——天神田代——兎田代分岐——三条の滝—— 10:10-10:30 11:00-11:10 12:00-12:30 13:25-13:35 14:05-14:15 (昼) 0:30 0:20 0:15 平滑の滝展望台——元湯山荘——東電分岐——見晴(弥四郎小屋泊) 14:55 15:25-15:35 15:55 16:10 9/1(土) 0:15 3:30 0:20 0:20 1:10 0:40 0:45 見晴——見晴新道分岐——温泉小屋分岐——柴安嶮——俎嶮——熊沢田代——広沢田代—— 6:30 6:45 (休3回0:30) 10:45 11:05-11:45 12:05 13:15-13:25 14:05-14:15 (昼) 御池PK==桧枝岐 民宿やなぎや 15:00 15:30 (入浴、夕食後PM7:00 桧枝岐歌舞伎観賞) 9/2(日) 桧枝岐温泉==西那須野塩原IC==久喜白岡JCT==鶴ヶ島==ヨーカ堂前 8:00 15:00
11. コース概念図	別紙(次頁) 参照
12. 1/25000 地形図	尾瀬 燧ヶ岳. 至仏山
13. 問い合わせ先	弥四郎小屋 090-1456-7500 民宿やなぎや 0241-75-2053 尾瀬桧枝岐温泉観光協会 0241-75-2432
14. 共同装備	医薬品一式、
15. 個人装備	ザック、ザックカバー、雨具、水筒(テルス)、防寒衣、敷物、着替、懐中電灯(ヘッドランプ)、予備電池、帽子、手袋、地図、コンパス、計画書、時計、財布(現金)、筆記具、健康保険証(コピー)、プリオールカード、スパッツ、カメラ、タオル、ティッシュペーパー、ホリ袋、弁当、非常食、行動食、ストック、個人常備薬
16. 募集締切日	6月例会 6月16日(土)まで
17. 説明会	5月例会 5月19日(土)
18. 特記事項	燧ヶ岳登山について ・燧ヶ岳頂上からは晴れていれば尾瀬ヶ原、至仏山等 視界、景観は邪魔するものがない素晴らしい景色が見られます。 ・桧枝岐のやなぎやさんに着いてから入浴、食事と余裕がありません。よろしくお願ひします。 桧枝岐歌舞伎観賞について ・昨年 会津三山山行時に桧枝岐に泊まり、宿の女将さんから桧枝岐歌舞伎へのお誘いと、メンバーからも要望があり、当初個人山行の計画していましたが、TTC山行に挙げて燧ヶ岳登山と江戸時代から続く伝承歌舞伎の観賞の計画をいたします。 民宿やなぎやさんは昨年の平が岳山行で利用した民宿です。ご主人がマタギをされ、珍しい料理等、良い印象の宿とのこと。部屋数が4部屋で収容能力から10名程度の募集とします。 ・桧枝岐歌舞伎の観賞券は桧枝岐村中宿泊者は無料です。 ・観劇は夕方から鎮守神の境内にて観覧席は露天で行われます。敷物、上着など用意してください。 ・江戸時代から270年以上継承されてきた奉納歌舞伎を楽しみましょう。

11. コース概念図

